



宇美中学校
学校通信第 11 号

くすのき

もり

楠乃社

令和 8 年 1 月 8 日発行

校長 河野 徹
(文責：教頭 梶原 博文)

新年あけましておめでとうございます よい年に～3学期始業式～

新年あけましておめでとうございます。今日から令和 8 年、そして令和 7 年度 3 学期が始まりました。年末年始はどのように過ごしましたか。2 学期末は、インフルエンザなどの感染症拡大防止のための学級閉鎖もありました。本日 1 月 8 日は、二十四節気の一つである「小寒(しょうかん)」の期間です。小寒は、一年で最も寒い時期を指す「寒(かん)」の始まりであり、本格的な冬の到来を感じさせる時期で、次は「大寒(だいかん)」となります。まだまだ寒い日が続きますので、体調管理には十分気を付けて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。

本日の 3 学期始業式では、生徒代表の言葉として 1 年 4 組 増田 葵(ますだ あおい)さん、2 年 4 組 河野 心美(かわの ここみ)さん、3 年 1 組 江藤 大納(えとう だいな)さん、生徒会からは、林 小陽(はやし こはる)さんが、3 学期や新年の抱負を力強く述べました。

河野校長先生からは、「目標達成に向けた心構えや意識」についての話がありました。校長先生の話聞いて、あなたは自分自身をどのように見つめ直しましたか。「新たな目標を立てること」、そしてその目標を達成するために「どのような心構え・意識でいるか」を大切にしましょう。



【3 学期始業式の様子と
代表生徒の発表の様子】

さて、今日はみなさんに、ある言葉を紹介したいと思います。「散歩のついでに富士山に登った人はいない」という言葉です。富士山は日本で一番高い山です。登ろうと思えば、事前に計画を立て、体力を整え、装備をし、天候にも注意しなくてはなりません。軽い気持ちで登れる山ではありません。この言葉は、大きな目標や大切なことは、何となくでは達成できないという意味を私たちに教えてくれます。勉強も、部活動も、学校生活も同じです。「まあ、なんとなくやっていけばいいや」「できたらいいな」といった考えでは、目標は達成できません。3 学期はみなさん一人一人にとって、小さな富士山に挑戦する時期です。大きなことをするのではなく、小さなことを毎日行うことが大切なのです。登ろうと決めて一歩を踏み出した人は、必ず景色が変わります。みなさんも、自分の富士山に向けて歩いているときに、「仲間」を頼ってください。一緒にがんばろうと支えあい、知恵を出しあい、高めあう、そんな仲間づくりをしてほしいと思います。

また、2 学期の終業式で表彰しました「善行表彰」について、12 名は、本校全体で推進しているチーム宇美中スタンダード四訓や校内外のボランティア活動への主体的な実践が認められた人達です。今後も、宇美中学校の全校生徒がチーム宇美中スタンダード四訓「時間厳守(時を守り)・自問清掃(場を整え)・先言後礼(礼を尽くし)・自他共栄(自他のよさを認め合う)」やボランティア・リーダー活動に積極的に取り組むことを期待しています。



【教育長表彰の記念撮影】

【令和 7 年度 2 学期善行表彰者】 ☆教育長表彰☆ 3 年 3 組 堀下 琴羽(ほりした ことば)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ○1 年 1 組 福田 智菜(ふくだ ちな) | ○1 年 2 組 堤 陽菜(つつみ はるな) |
| ○1 年 3 組 森本 翔太(もりもと しょうた) | ○1 年 4 組 阿志賀 悠真(あしが ゆうま) |
| ○2 年 1 組 濱崎 萌々果(はまさき ももか) | ○2 年 2 組 伊藤 魁星(いとう かいせい) |
| ○2 年 3 組 渡辺 千尋(わたなべ ちひろ) | ○2 年 4 組 前田 栞奈(まえだ かな) |
| ○3 年 1 組 原 有咲(はら ありさ) | ○3 年 2 組 堂園 桃子(どうその ももこ) |
| ○3 年 4 組 中村 有紗(なかむら ありさ) | |



皆さんの善意や助け合いの温かい心を再確認 ～赤い羽根共同募金～

昨年末に実施しました「赤い羽根共同募金」活動の募金額を「27,474円」とご報告しておりましたが、宇美町社会福祉協議会から正式な集計金額の連絡があり、「29,661円」ということでした。改めて、全校生徒の皆さんの善意に感謝するとともに、皆さんの助け合いの気持ちに感動しています。新しい年が始まりましたが、今年もこのような周りの人のことを思いやる温かい心があふれる宇美中生、そして、安心・安全な宇美中学校であってほしいと願っています。



リーダーとしての心構えを学びました ～リーダー研修会の実施～

12月25日（木）・26日（金）に、校内でリーダー研修会を実施しました。本年度は、初日の午前中の活動を生徒会役員10名に加えて、各部活動の部長16名を加えた26名で実施しました。

まず「リーダーに期待すること」として、河野校長先生からの講話がありました。校長先生からは、「リーダーとして常に学ぶ姿勢をもち、次の4つのことを大切にしましょう。」という話がありました。その4つとは、「①自信をもつこと②やさしさをもつこと③リーダーとして常に考えること④信頼される行動をすること」です。各部の部長は中体連夏季大会後にリーダーとなって約5ヶ月、生徒会役員は改選選挙後にリーダーとなって約2ヶ月、少しずつ「リーダーとは?」「リーダーとして必要なことは?」について考え、自分なりの答えを見付けようとしているときではないかと思います。校長先生からの話は、リーダー一人一人が自分なりの答えにたどりつく大きなヒントになるのではないかと思います。

この他にも、自己紹介活動、人間関係トレーニング、ディスカッションなどを行い、コミュニケーション能力を高める演習を行いました。リーダーとしての心構えをもつことも大切ですが、リーダーは、多くの人と様々なコミュニケーションを取りながら、よりよい関係を築いていかなければなりません。

また、このリーダー研修会では、第80代宇美中学校生徒会のスローガンについても話し合われました。これまでの先輩たちの思いや伝統を引継ぎながら、新たな宇美中学校を創っていくために、現在も生徒会役員が知恵を出しあいながら話し合っており、決定したら全校生徒に発表がありますので、楽しみにしておいてください。



【リーダー研修会の様子】

「夢を達成して初めて努力となる」～松元選手銀メダル祝賀会・報告会～

12月25日（金）に、「東京2025デフリンピックデフサッカー日本代表 松元卓巳選手 銀メダル祝賀会・報告会」が宇美町地域交流センター2階多目的ホールで行われ、本校からは校長先生、教頭、宮田先生、サッカー部と軟式野球部の1・2年生が参加しました。

宇美中学校の先輩でもある松元選手は、デフサッカーで決勝に進出し、あと少しで優勝は逃しましたが、見事に銀メダルを獲得されました。松元選手は、「夢・努力」について、「努力は夢が叶わないと努力と呼べないと思っている。自分がやってきたことは夢が叶って初めて努力になる。」と語られました。上手いかわないときに言い訳するのではなく、自分にベクトルを向け、さらに鍛錬をして夢を実現させようという考え方、本当に素晴らしいと思います。



【祝賀会・報告会で質問をする様子】